

情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会
ギャップフィラー作業班（第3回）議事概要（案）

1 日 時

平成 27 年 2 月 25 日（水） 15 時 00 分～16 時 00 分

2 場 所

総務省 8 階 第 4 特別会議室

3 議 題

- （1）前回議事概要（案）の確認
- （2）第 2 回作業班からの変更事項について
- （3）ラジオのギャップフィラーの混信検討について
- （4）ラジオのギャップフィラーの試験項目等について
- （5）その他

4 出席者（順不同、敬称略）

【構成員】伊丹主任（東京理科大学）、小竹（テレコムエンジニアリングセンター）、大原（マ
スプロ電工）、川島（エフエム東京）、倉地（ひまわりネットワーク）、櫻井（C B C
ラジオ）、平川（日本放送協会）、三浦（ニッポン放送）、和食（日本ケーブルテレビ
連盟）

【事務局】久恒、近藤、向井、豊重、長澤（情報流通行政局放送技術課）

5 配付資料

資料 GF 作 3－1 情報通信審議会情報通信技術分科会放送システム委員会ギャップフィラ
ー作業班（第 2 回）の議事概要（案）

資料 GF 作 3－2 第 2 回作業班からの変更事項について

資料 GF 作 3－3 ラジオのギャップフィラーの混信検討について

資料 GF 作 3－4 ラジオのギャップフィラーの特性試験項目と検討事項について

参考資料 1 Recommendation ITU-R SM. 1009-1 (10/1995)

参考資料 2 音声アシスタントの技術的条件（抜粋）

参考資料 3 携帯端末向けマルチメディア放送方式の技術的条件（抜粋）

6 議事概要

議事次第に沿って検討を行った。議事概要は以下のとおり。

（1）前回議事概要（案）の確認

資料 GF 作 3－1 について承認された。

（2）第 2 回作業班からの変更事項について

事務局より資料 GF 作 3－2 に基づき説明がなされ、了承された。

（3）ラジオのギャップフィラーの混信検討について

事務局より資料 GF 作 3－3 に基づき説明がなされ、了承された。

(4) ラジオのギャップフィラーの試験項目等について

小竹構成員より資料 GF 作 3－4 に基づき説明がなされ、了承された。

(5) その他

事務局より、次回作業班は 3 月 27 日（金） 15 時から開催予定である旨、連絡があった。

以上